



毎月のご愛読ありがとうございました。本年度の発行は今月号で終了です。4月から、また新しくスタートしますので、よろしくお願いたします。

前芝保育園

読み聞かせの会



【わくわくするね！】

ぼっぼの会の方には毎年、手遊びやわらべ歌も教えていただいています。今回は「おいも」「おもち」のわらべ歌と一緒にし、やりとりをしながら楽しむ姿が見られました。年齢に合わせて選んでいただいた絵本に子どもたちはワクワクしながら引き込まれていました。地域の方が子どもたちのために保小中と継続して行っている読み聞かせ。保小と、読み聞かせに親しんできた図書委員会のお兄さん、お姉さんによる読み聞かせも真剣に聞いていました。地域の温かなまなざしに感謝しながら絵本やお話に親しみ、感性や創造力の豊かな「前芝っ子」に育ててほしいと願っています。

豆まき会



2月1日、遊戯室に全園児が手作りした鬼の面をかぶり集まりました。節分の由来を聞いたり、鬼のパンツの曲に合わせて踊ったりしていると鬼が登場し、びっくりした子どもたちは先生の後ろに隠れたり、中にはピアノの下にもぐったりする子どもも…。怖がりながらも新聞紙で作った豆を力いっぱい投げつけ、鬼が逃げていくと「やったー」「よかったね」「ちょっと怖かったね」とほっとしている様子でした。

その後、「鬼は外」「福は内」のかけ声のもと豆や菓子を撒くと子どもたちは大喜びでした。

節目節目の行事を体験しながら園生活を過ごしています。

泣き虫はいないかな？



【鬼は外！福は内！】

前芝小学校

新記録だ！長縄大会

2月14日、授業参観に先駆けて長縄大会が開かれました。当日は冷たく強い風が吹く中でしたが、クラス一丸となって記録に挑戦していました。それまでの練習の成果を発揮するかのようによく記録が続出しました。5、6年生は新記録

学年	記録
1-1	102回
2-1	133回
3-1	111回
4-1	154回
5-1	240回(新)
6-1	296回(新)
スタディ	54回

おめでとうございます。みんなで目標を掲げ、それを達成できるように努力する姿が見られました。

他学年も、来年は新記録が出せるようにがんばりましょう。



【小学校最後の挑戦！6年生】



【1年生も上手に飛べます！】

タレント発表会

今年も前芝小学校のタレントが大勢出場してくれました。この日のために練習をつんで、立派に発表することができました。みんなの前で自分の特技を披露でき、出演者は満足気でした。きっと来年も活躍してくれることでしょう。



【カッコいい！4年生のダンス】

平松食品見学 + ヤマサのちくわ



【全身白衣の3年生】

3年生は、町の佃煮屋さん「平松食品」の工場見学に行きました。マスクや帽子を二重にしたり、消毒をしっかりとしたりしていることなどから「衛生面にすごい気をつけている」「工場に入るにも大変だなあ」と感じる事ができました。また、出前授業でヤマサのちくわを自分で竹の串に成型し、自分で焼くという体験もしました。自分で焼いたちくわにみんなの笑顔があふれていました。



【ちくわを焼く3年生】

前芝中学校

前芝学校 学校保健委員会

平成30年度「前芝学校学校保健委員会」が2月20日に前芝中学校で開かれました。小中学校保健委員、中学校生徒会役員、小中学校のPTA役員に加え、民生委員のみなさんにも参加していただき、睡眠と帰宅後の生活について話し合いました。



【話し合う参加者】

小学校低学年から中学生3年生まで、メディアの利用時間が多い子どもがおり、睡眠時間が削られ、朝すっきり起きられないこともあるようです。解決策として家族で話し合っ時間やルールを決めるなどの意見が出ました。最後にスクールカウンセラーの柳川先生から、「自己成就予言」の効果を生かした生活の見直しや睡眠の大切さについてのお話を聞きました。

◆ 中学生・小学生や保護者・民生委員の方と話し合うことができ、いろいろな意見が出てよかったです。小中学生の実際の生活例を使用することで、睡眠時間の問題点がわかりました。(3年女子)

ストーリーテリングの会

2月4日、毎年恒例のストーリーテリングの会が開かれました。

「豊橋おはなしろそくの会」の方々に昔話や神話を語っていただきました。この伝統行事は、たくさんの方々のメッセージを生徒に伝え、生きる力としてほしいという願い



【話に聞き入る生徒】

が込められています。保小中と続く行事で子どもたちにも感慨深いものがあります。読み聞かせとは違い、物語を暗記して語りを見て、生徒も大いに感動していました。

◆ 僕が面白いと思ったのは「ジーニと魔法使い」で独創的な世界を感じました。あれだけ長い話を一文一文気持ちを込めて話せることがすごいと思いました。僕は話の内容に入りこんでしまっ、30分もたっていたことに気づかないほどでした。(3年男子)